

世界に翔け つばさ基金

ふるさと
納税制度
ご利用いただけます

府大・高専へのご寄附のお願い

※「つばさ基金」とは府大・高専基金の愛称です。



あなたの寄附が府大・高専の未来を変える

「世界に翔け つばさ基金」 ご協力をお願い

いつもご支援いただき、ありがとうございます。少子高齢化が進み、国立大学や私立大学と同様、公立大学も厳しい運営の傾向にあります。そのため、大阪府立大学では2009年に基金を創設し、設立団体である大阪府のご理解・ご協力のもと、公立大学ならではの「ふるさと納税制度」を活用することにより、多くのご寄附によるご支援をいただいております。

この「ふるさと納税制度」を利用し、個人から地方公共団体（都道府県や市町村）に寄附した場合は、寄附金のうち2,000円を超える部分について、一定の限度額までは所得税及び個人住民税が全額軽減されます。

これまで本学では、この制度を活用して、なんばのサテライトオフィス「I-siteなんば」、中百舌鳥キャンパス内の国際交流会館「I-wing なかもず」の整備などに取り組んでまいりました。また、学生クラブの機材の整備、学生の海外派遣、奨学金などに使わせていただいております。教職員、学生一同深く感謝しております。

2019年4月、大阪市立大学との間で法人統合がなされ、公立大学法人大阪がスタートしました。新法人のもと、日本一の公立

大学の誕生を目指してまいります。同時に私たちは、引き続き大阪府立大学の発展のために、そして学生がここで学ぶことを誇りにしてくれることを目指し、全力を尽くしてまいります。

本学がこれまでにない大きな変革期にある中、どうか、この基金の趣旨をご理解いただき、皆さまの格別のご協力を賜りますようお願い申し上げます。



大阪府立大学

学長

辰巳砂 昌弘



大阪府立大学
工業高等専門学校

校長

東 健司

大阪府立大学工業高等専門学校の関係者の皆さん、大阪府立大学共々、いつもご支援いただき、誠にありがとうございます。今年は、大きな変化の年になります。ご存知のように、4月から、新たに「公立大学法人大阪」が発足しました。また、5月に年号が平成から令和に変わりました。本校は、新法人のもと、令和の時代の幕開けと共に、新たな歩みを始めております。

一方、新法人の設立団体である大阪府の財政状況が厳しい中、運営も年々厳しさを増してきております。このような厳しい状況下にあっても、大学及び高専を発展させ、社会で活躍する人材を育成する基本的な使命は全うしなければなりません。そこ

で、大阪府のご理解・ご協力のもと、2009年より、「ふるさと納税制度」を活用したご寄附を募り、大学、高専への一層の支援をいただいております。個人から本基金に、ふるさと納税にて寄附された場合は、寄附金のうち2,000円を超える部分について、一定の限度額までは所得税及び個人住民税が全額軽減されます。

高専では同基金への寄附額を増加させ、学校運営に活かしていきたいと考えています。最近の基金の活用事例として、食堂再開に向けた厨房機器等の更新、英語科教育にICT教具を導入、情報技術実習室のPC端末の一部更新、ロボコン参加作品の試作・性能評価の実施などに、使わせて頂きました。

今年度は300万円を目標にしています。活用用途としては、学生からの要望度が高いCAD、CAMなどの最新機器の購入、オタゴ短期留学費用などの一部を助成するための国際交流基金等を予定しています。また、2020年度に大阪で開催される近畿地区高専ロボコン大会の開催経費を捻出したいので、是非ご協力をお願いします。

公立大学法人大阪の発展のために、そして学生が高専で学ぶことを誇りにしてくれることを目指し、全力を尽くしてまいります。どうか、この基金の趣旨をご理解いただき、皆様の格別のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

基金の目的および事業

大阪府立大学は、「高度研究型大学 一世界に翔く地域の信頼拠点」を基本理念とし、大阪府立大学工業高等専門学校とともに、さらなる発展のため「府大・高専基金」を設置し、卒業生や留学生をはじめ、広く府民の皆さまが府大・高専を拠点として交流するための事業や、世界をリードする先端研究事業等に活用させていただいております。ぜひ皆様のおたのしみご支援を、なにとぞお願い申し上げます。

府大・高専基金の4つの目的と事業展開例

A 〈知の応用〉
Application
地域貢献、研究成果の府民への還元



ポッチャ関係、高専ロボコン関係等 支援

- **ポッチャ関係**
 - ・府大主催の大会開催を支援
 - ・審判員育成、講習会を支援
 - ・体験会ボランティアへ補助
- **高専ロボコン関係**
 - ・試作品作成の支援
 - ・高機能部品購入補助
 - ・動作試験を支援

主な使途 寄附実績

B 〈知の継承〉
Bequest
教育活動、学生生活の支援、人材育成、クラブ活動支援



スポーツ施設等、課外活動環境整備 支援

- **施設の充実・クラブ活動への支援**
 - ・プールサイド用人工芝、夜間練習用投光器、新艇、Wirelessポッター、などの購入
 - ・大会参加費、選手登録への補助
- **修学支援基金(河村孝夫記念奨学金)の設立**

主な使途 寄附実績

C 〈知の創造〉
Creation
研究活動、先端的研究への支援、学際的な学問領域の創造



研究活動等 支援 (21世紀科学研究センター等)

- **先端技術研究の施設充実等**
 - ・植物工場研究センター
 - ・LAC-SYS研究所
 - ・放射線研究センター、強磁場環境利用研究センター
 - ・ダイバーシティ研究環境研究所
 - ・看護システム先端技術研究所

主な使途 寄附実績

D 〈知の交流〉
Dialogue
国際交流、留学生支援、異文化交流、地域貢献



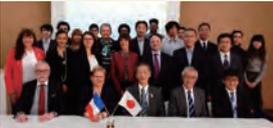
留学・国際交流、グローバル人材の育成 支援

- **グローバル化戦略の具現化への支援**
 - ・国際交流シンポジウム、国際交流イベント推進事業
 - ・グローバルリーダー育成奨学金制度
 - ・「翔けFUDAI! 海外留学」制度、海外留学生への支援
 - ・「I-wingなかもず」の充実

主な使途 寄附実績

銀行振り込みの場合は本パンフレット同封の「ふるさと納税寄附申込書」の「(4) 自由記入欄」に、クレジットカードの場合は申込サイトの「ご意見等欄」に、ご希望の事業や支援分野を指定していただいた場合には、可能な限りそのために活用させていただきます。指定が無い場合は上記の事業に適切に活用させていただきます。なお、公立大学法人大阪府大・高専基金寄附金取扱規程第3条により、寄附金受入額に115分の15を乗じた額を、基金事務に関する管理的経費とさせていただきます。

感謝の声 (ご寄附の活用事例)



本学は、地域や社会のリーダーとして世界に翔く人材の育成をめざし、学生の海外派遣、海外の大学との交流、留学生と日本人学生との交流等を積極的に推進しています。そのためつばさ基金による支援は、年々非常に重要なものとなっており、学生たちの成長のチャンスを広げていただいています。今後もご支援をよろしく申し上げます。

大学運営部 国際・地域連携課



漕艇部はつばさ基金の活用により、軽量級男子ダブルスカルのイタリア製新艇「翡翠」を購入いたしました。この新艇はOB、OGや保護者の皆様からつばさ基金を利用した多額のご寄附をいただけたことで購入できたものであります。本当にありがとうございました。新艇「翡翠」と共に関東の強豪に競い勝ち、日本一を目指して努力します。寄附を頂いた皆様への感謝の気持ちは今後の活躍で示していきたいと思っております。これからもご支援ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

漕艇部 主将 奥村 謙一



『つばさ基金』によるご支援有難うございます。私たちEWA CHORは定期演奏会に加え、デイサービスセンターなど施設訪問も行うことで合唱を通じて地域の方々との交流も深めております。2019年1月には記念すべき第60回記念定期演奏会を開催いたしました。

伝統あるクラブとしてこれからも末永く活動することができますよう、皆さまからの更なるご支援をよろしくお願いいたします。

大阪府立大学混声合唱団 EWA CHOR 部長 今崎 知里

大阪府立大学 河村孝夫記念奨学金

工学部 電気工学科 故河村孝夫名誉教授のご遺族からの寄附金を原資として、経済的な理由により十分に勉学に励むことのできない学生に対して、学資金を給付し援助することで経済的負担を軽減し、修学支援をおこなうことを目的として2017年9月に設立されました。2018年度は10人に給付されています。本制度を末永く続けることができますよう、皆さま方からのご支援をよろしくお願いいたします。

大学運営部 学生課

【奨学金支給人数】
10名程度(年度)

【奨学金の額・支給時期】
1名あたり、年額10万円を10月と1月に半額ずつ支給



ご厚意への感謝

ご寄附いただきました方々への感謝の意を込め、以下の顕彰をご用意いたしました。

- ① **ご芳名掲載**：ホームページにご芳名を掲載いたします(ご希望の方のみ)。
- ② **感謝状の贈呈**：寄附金100万円以上の方を対象に贈呈いたします。

ご寄附の申込方法

下記①、②の2つの方法がありますが、このパンフレットでは
② ふるさと納税制度を活用したご寄附の方法を説明いたします。

① 直接ご寄附

所得税の優遇措置が受けられます。
基金事務局へお問合せいただくか、
ホームページをご覧ください。
(お問合せ先は裏表紙に記載して
あります。)

② ふるさと納税制度を活用したご寄附

「所得税+個人住民税」の優遇措置が受けられます。

詳細は次ページよりご案内しております。

確定申告が不要になる

「ふるさと納税ワンストップ特例制度」
をご利用いただけます。(同封のチラシをご覧ください)

ふるさと納税制度を活用したご寄附：仕組み

大阪府のご理解・ご協力のもと、ふるさと納税を活用した大阪府への寄附を通じて、府大・高専をご支援いただけることになりました。ふるさと納税には次の特徴があります。

- ◆ 個人から地方公共団体（都道府県や市町村）に寄附した場合は、寄附金のうち2,000円を超える部分について、一定の限度額までは所得税及び個人住民税が全額控除されます。
- ◆ 寄附先はご自身の「ふるさと」に限定されません。どなたでもご寄附いただけます。

ふるさと納税制度活用イメージ

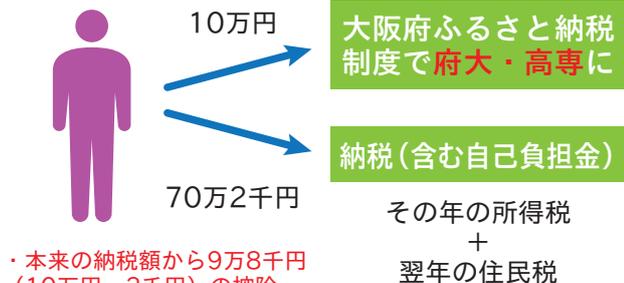
(わかりやすくするために数字を単純化しています)

年収 800 万円、所得税+住民税が年間 80 万円の場合

寄附をしない場合
税金納付=80 万円



ふるさと納税制度で10万円を府大・高専に寄附した場合
寄附+税金+自己負担=10万円+70万円+2千円



- ・ 本来の納税額から9万8千円
(10万円-2千円)の控除
- ・ 2千円の支出で府大・高専に
10万円寄附したことに

* 所得税に加えて個人住民税の優遇措置が受けられます。* 税の優遇措置を受けるためには、税務署へ確定申告をしていただく必要があります。* この制度は、大阪府民の方も、府外にお住まいの方でも同様にご利用いただけます。

ふるさと納税制度を活用したご寄附：申込み方法

下記、および次ページで
ご案内します

①クレジットカードによるご寄附 或いは ②銀行振込みによるご寄附
のいずれかの方法でお申しいただけます。

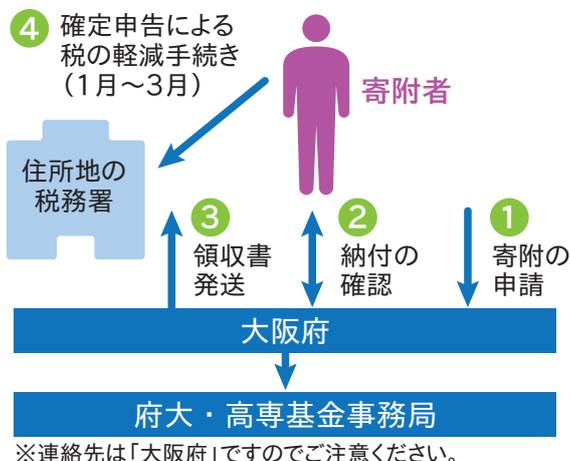
① クレジットカードによるご寄附（インターネットのみ）

以下の「お申し込みの手順」に示します、大阪府府民文化部
府民文化総務課の専用サイトより申請ください。（右図①）

ご利用いただけるクレジットカード（手数料は不要です）



このパンフレットの1ページに記載がありますように、
申込みサイトの「ご意見等欄」にご希望の事業や支援分野を
指定していただくことが可能です。



お申し込みの手順

事前にご確認ください

手続きの際、大阪府より各種お知らせメールを送信します。お知らせメールの送信元アドレスは、大阪府インターネット申請・申込みサービス [information@shinsei.pref.osaka.jp] です。
@shinsei.pref.osaka.jpからのメールを受信できる設定にしてください。

<http://www.pref.osaka.lg.jp/shigaku/fu-daigaku/kifu.html>

大阪府 府民文化総務課 ふるさと納税 で 検索



「1-3 ホームページからクレジットカード納付による寄附のお申し込みについて」をご覧ください。

トップページ



■申請者IDを取得する

「申請者ID取得」ボタンから入力フォームに移動し、必要事項を入力して申請者IDを取得してください。
※申請者IDはメールアドレスに届きます。この申請者IDは、問合せ等を行う際に必要ですので、必ず、各自で厳重に管理してください。なお、申請者IDおよびパスワードに関する問い合わせには、一切応じられません。

■申請を行う

申請者IDを取得したら、再度トップページに戻り、「申請を行う」ボタンをクリックします。
必要事項を入力して、手順に従って手続きを行ってください。

※納付が完了すると、「【大阪府インターネット申請】納付完了のお知らせ」メールが届きます。申請および納付完了時には、「納付が完了しました」のページの表示と、「納付完了のお知らせ」のメールの受信を必ず確認してください。

■詳細についてはトップページの（詳細なインターネット申請手順を読む）からご覧いただけます。

② 銀行振込みによるご寄附

以下に示します方法1)、或いは2)のいずれかで寄附のお申し込みをいただき、大阪府が指定する金融機関でご入金してください。手数料は不要です。

方法1) 郵送あるいはFAXでの寄附申込

本パンフレット同封の「ふるさと納税寄附申込書」にご記入のうえ、下記方法によりご寄附申込書を送付頂き(右図①)、納付書を手入(右図②)、お振込みください(右図③)。

郵送 本パンフレット同封の返信用封筒で投函

あるいは

FAX 大阪府府民文化部府民文化総務課
(大学・宗教法人グループ)
FAX 06-6210-9268

このパンフレットの1ページに記載がありますように、ふるさと納税寄附申込書の「ご意見等欄」にご希望の事業や支援分野を指定していただくことが可能です。

なお、「ふるさと納税寄附申込書」は、下に示します大阪府府民文化部府民文化総務課の専用サイトから入手いただくことも可能です。

詳細はこのサイトの「1-1 ファックスまたは郵送による寄附のお申し込みについて」をご覧ください。

方法2) 電子申請による寄附申込

右上図①を電子申請にて行っていただくことが可能です。詳細は、下に示します大阪府府民文化部府民文化総務課の専用サイトの「1-2 ホームページからの電子申請による寄附のお申し込みについて」をご覧ください。

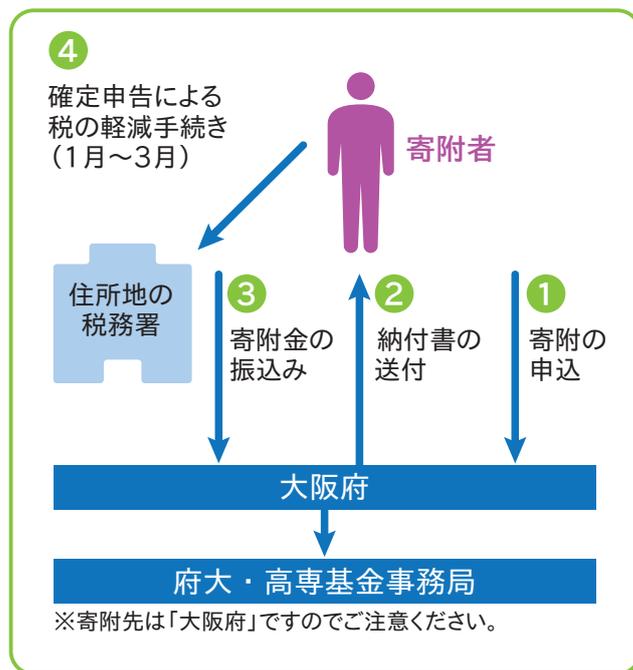
具体的な電子申請画面を右に示します。

電子申請サイトの「ご意見等欄」に、ご希望の事業や支援分野を指定していただくことが可能です。

<http://www.pref.osaka.lg.jp/shigaku/fu-daigaku/kifu.html>



大阪府 府民文化総務課 ふるさと納税 で 検索



領収書と確定申告による税の軽減について

領収書について (領収書は確定申告で使用しますので大切に保管ください。)

クレジットカードによる決済の場合

大阪府事務局(大阪府府民文化部府民文化総務課[大学・宗教法人グループ])より領収書をお送りいたします。なお、領収書の日付は、申込み日となります(ただし、領収書の発送は入金確認後)。

金融機関窓口での振込みの場合

納付書の半券(領収印を押したもの)が領収書となります。

確定申告による税の軽減

住所地の税務署で所得税の確定申告(1月～3月)により、所得税と個人住民税の軽減を受けることができます。

※「ふるさと納税ワンストップ特例制度」をご希望(確定申告をしない)になる場合は、同封のちらしをご覧ください。

ふるさと納税制度を活用したご寄附 (自己負担が実質 2,000 円ですむ寄附上限額の目安)

◎所得額、家族構成、寄附額、その他の控除額等によって、税の軽減額や自己負担額は変動しますので、ご注意ください。

- ◆詳しくは大阪府ホームページ（ふるさと納税制度）をご覧ください。
- ◆<http://www.pref.osaka.lg.jp/shigaku/fu-daigaku/kifu.html>

大阪府 府民文化総務課 ふるさと納税制度 で 検索

例:寄附者年収800万円、夫婦共働きで、子1人（大学生）のご家庭の場合、上限額目安は116,000円となります。

■給与所得者のケース（給与収入のみ。住宅ローン控除等を受けていない方）

寄附者本人の 給与収入	独身 又は 共働き	夫婦 又は 共働き+子1人 (高校生)	共働き+子1人 (大学生)	夫婦+子1人 (高校生)	共働き+子2人 (大学生と高校生)	夫婦+子2人 (大学生と高校生)
300万円	28,000円	19,000円	15,000円	11,000円	7,000円	—
350万円	34,000円	26,000円	22,000円	18,000円	13,000円	5,000円
400万円	42,000円	33,000円	29,000円	25,000円	21,000円	12,000円
450万円	52,000円	41,000円	37,000円	33,000円	28,000円	20,000円
500万円	61,000円	49,000円	44,000円	40,000円	36,000円	28,000円
550万円	69,000円	60,000円	57,000円	48,000円	44,000円	35,000円
600万円	77,000円	69,000円	66,000円	60,000円	57,000円	43,000円
650万円	97,000円	77,000円	74,000円	68,000円	65,000円	53,000円
700万円	108,000円	86,000円	83,000円	78,000円	75,000円	66,000円
750万円	118,000円	109,000円	106,000円	87,000円	84,000円	76,000円
800万円	129,000円	120,000円	116,000円	110,000円	107,000円	85,000円
850万円	140,000円	131,000円	127,000円	121,000円	118,000円	108,000円
900万円	151,000円	141,000円	138,000円	132,000円	128,000円	119,000円
950万円	163,000円	154,000円	150,000円	144,000円	141,000円	131,000円
1,000万円	176,000円	166,000円	163,000円	157,000円	153,000円	144,000円
1,500万円	389,000円	377,000円	373,000円	377,000円	361,000円	361,000円
2,000万円	564,000円	552,000円	548,000円	552,000円	536,000円	536,000円

- *「夫婦」は、寄附者の配偶者に収入がないケース（寄附者本人が配偶者控除を受けている場合）
- *「共働き」は、寄附者本人が配偶者（特別）控除を受けていないケース（配偶者の給与収入が201万円超の場合）
- *「高校生」は「16歳から18歳の扶養親族」を、「大学生」は「19歳から22歳の特定扶養親族」を指します。
- *中学生以下の子供は（控除額に影響がないため）計算に入れる必要はありません。
- *正確な金額は税務署などに確認してください。

■年金生活者のケース（65歳以上）

年金収入	自己負担額が2,000円 ですむ寄附の上限額目安	
	独身	配偶者が 控除対象*
250万円	24,000円	15,000円
300万円	36,000円	27,000円
400万円	58,000円	47,000円
500万円	79,000円	71,000円

※所得税の38万円の控除対象となる配偶者を前提

所在地および施設

中百舌鳥キャンパス

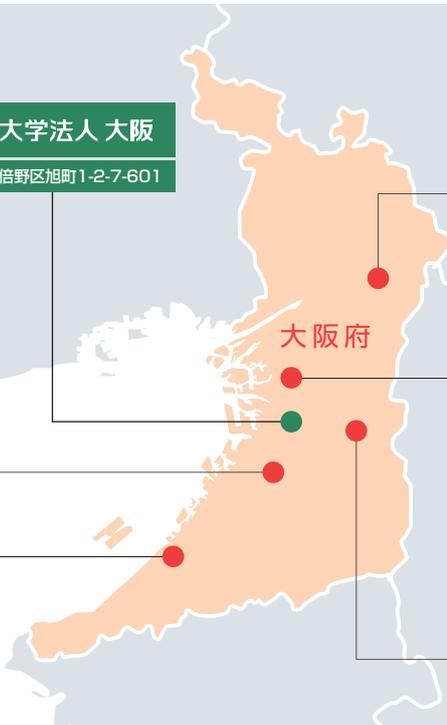


りんくうキャンパス



公立大学法人大阪

大阪市阿倍野区旭町1-2-7-601



大阪府立大学工業高等専門学校



I-site なんば



羽曳野キャンパス



大阪府立大学・大学院

学域学類 (4学域 13学類)

現代システム科学域

- ◇知識情報システム学類
- ◇環境システム学類
- ◇マネジメント学類

工学域

- ◇電気電子系学類
- ◇物質化学系学類
- ◇機械系学類

生命環境科学域

- ◇獣医学類
- ◇応用生命科学類
- ◇緑地環境科学類
- ◇理学類

地域保健学域

- ◇看護学類
- ◇総合リハビリテーション学類
- ◇教育福祉学類

研究科

工学研究科

- ◇機械系専攻
- ◇航空宇宙海洋系専攻
- ◇電子・数物系専攻
- ◇電気・情報系専攻
- ◇物質・化学系専攻
- ◇量子放射線系専攻

生命環境科学研究科

- ◇応用生命科学専攻
- ◇緑地環境科学専攻
- ◇獣医学専攻

理学系研究科

- ◇数理学専攻
- ◇物理学専攻
- ◇分子科学専攻
- ◇生物科学専攻

経済学研究科

- ◇経済学専攻
- ◇経営学専攻

人間社会システム科学研究科

- ◇現代システム科学専攻
- ◇人間社会学専攻

看護学研究科

- ◇看護学専攻

総合リハビリテーション学研究科

- ◇総合リハビリテーション学専攻

大阪府立大学工業高等専門学校

総合工学システム学科 (本科5コース)

- ◇機械システムコース
- ◇メカトロニクスコース
- ◇電子情報コース
- ◇環境物質化学コース
- ◇都市環境コース

総合工学システム専攻 (専攻科4コース)

- ◇機械工学コース
- ◇電気電子工学コース
- ◇応用化学コース
- ◇土木工学コース

お問合せ先

府大・高専基金事務局

〒599-8531 堺市中区学園町1番1号

TEL 072-254-7620 FAX 072-254-9129

Mail: fudai-kikin@ml.osakafu-u.ac.jp

府大・高専基金へのご寄附は以下のホームページからお申込みいただけます。

ホームページ <http://www.kikin.osakafu-u.ac.jp/>



寄附金の管理

皆さまからいただいたご寄附は「基金運営委員会」において、適切に管理運営します。またその状況をホームページ等で公開します。

個人情報の保護

ご記入いただきました個人情報は、府大・高専基金の受け入れに関する手続きや事業のお知らせ以外には使用いたしません。

2019年7月発行